

地域づくり県土警察常任委員会資料

(令和2年9月14日)

ページ

- 1 「#よきよき鳥取」おうちにお届け！仕送り便の募集結果について
【ふるさと人口政策課】・・・1
- 2 「WEST EXPRESS 銀河」の運行開始について
【観光戦略課】・・・2
- 3 星取県×ことりっぷ「#星みつけた」投稿キャンペーンの実施について
【観光戦略課】・・・4
- 4 令和元年観光客入込動態調査結果を受けた観光誘客等について
【観光戦略課】・・・5
- 5 韓国江原道における豪雨被害に対する見舞金の贈呈について
【交流推進課】・・・10
- 6 令和2年度鳥取県多文化共生支援ネットワーク会議の開催結果について
【交流推進課】・・・11

交流人口拡大本部

「#よきよき鳥取」おうちにお届け！仕送り便の募集結果について

令和2年9月14日
ふるさと人口政策課

新型コロナウイルスの影響により交流や帰省の機会が減少している学生等に対し、本県ゆかりの品や県内就職情報等を送付する『#よきよき鳥取』おうちにお届け！仕送り便』を8月31日まで実施しました。受け取った学生等には、ハッシュタグ「#よきよき鳥取」を付けて自身のSNS等で広く情報発信をしていただき、本県のPRに協力していただきました。

また、秋以降、今回つながった学生等を対象としたオンライン上での交流イベントを企画し、引き続き本県とのつながり強化を進めます。

1 募集結果

4,607件

※「とりふる」登録件数 9,505件（キャンペーン開始前と比較し約6,500件増加）

<学生からの反響（ツイッターより抜粋）>（SNSでの情報発信：530件以上）

- ・コロナでボロボロな中、県の粋な計らいありがたい。・愛してるよ鳥取～！私の故郷～！
- ・コロナで帰省できず、家族にも友達にも会えないからめっちゃくちゃ有難い、懐かしい、嬉しい。
- ・やっぱ地元のもんはおいしいし心もあったかい。 ・実は鳥取って最高じゃないですか？ 等

2 オンライン交流イベントの概要

交流機会の減少により孤立感や不安感を抱えている大学生等に対し、交流促進や県内就職の魅力発信を通じて本県とのつながりを強化するため、オンライン交流会を開催する。（交流テーマとして、オンラインを活用して仲間と挑戦してみたい企画（アイデア）を募集し、9名の学生から応募あり。）

今後、各企画に共感、参画してくれる大学生等を募り、交流会を実施し、オンラインを通じた新たな交流機会を創出する。（ふるさと鳥取県定住機構、鳥取大学等と連携）

<学生から応募のあった企画（アイデア）の例>

- ・オンラインで鳥取県の飲食店のPRや支援を行いたい（グルメ・テイクアウト等）。
- ・オンライン上で大学生が中高生の進路相談を行う等、中高生のキャリア教育を支援したい。
- ・アプリのコンテンツ充実に関わりたい。 等

（参考）事業概要

- （1）募集期間 令和2年7月10日（金）～8月31日（月）（先着5,000名）
- （2）応募方法 ふるさと鳥取アプリ「とりふる」上の応募専用フォームによる。
- （3）対象者
 - ・県内大学等進学者（大学生、短大生、高専生、専門学校生）
 - ・県内出身（県内高校卒業）の県外大学等進学者（国外に居住している者は除く）※募集開始時点で学生以外の者（既卒者）は対象外
- （4）送付する県産品のコース（以下のうち希望のコースを学生が選択する）

県産米&ごはんのお供コース（レトルト食品等）	鳥取の銘菓コース
	

「WEST EXPRESS 銀河」の運行開始について

令和2年9月14日
観光戦略課

JR西日本が運行する長距離列車「WEST EXPRESS 銀河」の運行開始及び沿線でのおもてなしについて、次のとおり報告します。引き続き、本県にある魅力的な鉄道施設（観光素材）を活用した鳥取ならではの「鳥鉄の旅」創造による誘客強化に取り組みます。

1 銀河の運行開始

令和2年9月11日から以下のとおり「WEST EXPRESS 銀河」の運行が開始され、鳥取県への乗り入れが始まりました。

(1) 「WEST EXPRESS 銀河」の運行計画

- ①運行開始日：令和2年9月11日（金） ※鳥取県への初便到着は9月12日（土）
- ②運行期間：令和2年9月11日（金）～11月28日（土） ※12月以降は山陽方面へ運行
- ③運行区間：京都・大阪 ⇄ 出雲市（JR伯備線経由）
- ④運行頻度：2往復/週（週末1往復、平日1往復）※期間中、延べ20往復運行
- ⑤運行ダイヤ：

【下り（京都⇒出雲市）】

京都(21:15)・大阪(22:28)→生山(6:02/6:34)→米子(7:46/8:18)→安来, 松江, 玉造温泉, 宍道→出雲市(9:31)

【上り（出雲市⇒大阪）】

出雲市(16:00)→宍道, 玉造温泉, 松江, 安来→米子(17:38/17:48)→根雨(18:25/18:58)→大阪(6:12)

⑥新型コロナウイルスの拡大防止に向けた取組

- ・空気清浄機の搭載 ・抗ウイルス、抗菌加工の実施 ・自動換気装置による車内換気 ・消毒液の設置
- ・飛沫感染防止パーテーションの設置 ・乗務員のマスク着用、定期的な手洗い及び消毒
- ・車内フリースペースでのイベントの中止 ・定員を85名の約6割（54名）へ限定
- ・日本旅行が企画、実施する旅行商品に限定して販売
（日本旅行にお客様情報が残り、速やかに連絡が取ることが可能）

(2) おもてなしの取組

①鳥取県独自のもの

- 〔初便限定〕
- ・初便乗客限定記念乗車証の配布（伯備線沿線の星空ガイドブック付き）
 - ・星空ラベル緑茶の振る舞い

- 〔通常運行時〕
- ・伯備線沿線の星空ガイドブックの配布
 - ・星空VRゴーグルの列車内設置
 - ・星空舞を使った銀河特製弁当販売（協力：米吾）
 - ・日南町の生山駅でのトマトジュースの販売
 - ・日野町の根雨駅での金持神社分祠の設置と縁起物グッズ、町特産品の販売

②島根県と連携したもの

- ・皆生温泉レンタサイクルなど観光地等で割引を受けられる「銀河パスポート」の配布
- ・両県に共通する温泉をキーワードに、銀河特製温泉手ぬぐいプレゼント



<生山駅>
トマトジュース



<根雨駅>金持神社の
縁起物黄色いハンカチ

2 初便到着時の各駅でのおもてなし

- (1) 米子駅 9月12日(土) 7:46～ 「WEST EXPRESS 銀河歓迎セレモニー」を開催。
〈関係者(米子市、鳥取県、皆生温泉旅館組合等)での横断幕、手旗によるお出迎え、乗客代表への記念品贈呈、出席者記念撮影〉
※おもてなしの気持ちの証しとして「鳥取県初来訪記念銀河乗車証(知事メッセージ入り伯備線沿線の星空ガイドブック付き)」を乗客へプレゼント。
- (2) 生山駅 9月12日(土) 6:02～ 〈関係者(日南町、日南町商工会、日南トマト加工株)での横断幕、手旗によるお出迎え、トマトジュース等の販売等〉
- (3) 根雨駅 9月12日(土) 18:25～ 〈関係者(日野町、日野町観光協会)での横断幕、手旗によるお出迎え、金持神社分祠参拝、金持神社縁起物グッズ、町特産品等の販売等〉

【令和2年9月12日(土) JR米子駅】

【①横断幕によるお出迎え】



【②米子駅に到着したWEST EXPRESS 銀河】



【③門脇本部長から乗客代表へ記念乗車証を贈呈】



【④出席者記念撮影】



【⑤手旗によるお見送り】



星取県×ことりっふ「#星みつけた」投稿キャンペーンの実施について

令和2年9月14日
観光戦略課

鳥取県は、人気旅行ガイドブック「ことりっふ」と星取県の連携により、9月18日から SNS（※）を活用したプレゼントキャンペーンを実施します。身の回りの星柄・星形のものや星空の写真を県内外から投稿いただき、星取県の認知度向上を図るものです。多くの方々の参加を期待しています。

1 「ことりっふ」について

働く女性を中心に圧倒的支持を得ている旅行ガイドブック（昭文社発行）。累計販売数1,700万部以上で、119種類（うち、国内66地域）発行。ことりっふウェブサイトの閲覧数は、月間1千万回。ことりっふInstagramは、旅好きの人々を中心とした約35万人がフォローしている。

2 星取県×ことりっふ「#星みつけた」投稿キャンペーンについて

(1) 目的

「星取県」という名称について、全国の方々に広く認知いただくとともに、本県には何度も日本一に輝いた美しい星空があることを知ってもらい、本県に観光に来ていただくきっかけを作る。

(2) キャンペーン概要

星取県と人気旅行ガイドブック「ことりっふ」が連携して、美しい“星”をたくさんの人と共有する SNS 投稿キャンペーンを実施する。美しい星空はもちろん、お出かけ先・身の回りで見つけた星柄・星形の写真を投稿してもらう。投稿していただいた方には抽選で「星取県」ならではの豪華な賞品をプレゼント。ことりっふ編集部が選ぶことりっふ特別賞も用意している。

(3) 応募方法

星取県公式Instagram又はtwitterをフォローし、「#星みつけた」及び「#星取県とことりっふ」をつけて投稿。

(4) 募集期間 令和2年9月18日（金）～10月19日（月）

(5) 賞品 計40名

- ・星空日本一「星取県」へのペア旅行券（20万円相当）・・・1名
- ・鳥取和牛（1万円相当）・・・5名 ・鳥取の旬のカニ（1万円相当）・・・5名
- ・星取県コラボ商品（2千円相当）・・・26名

（ことりっふ特別賞） オリジナルスーツケース・・・1名 オリジナルトラベルセット・・・2名

3 ことりっふとの連携について ※星取県の情報発信業務として今年度連携して実施するもの。

(1) 上記 SNS キャンペーンの開始日（9/18）には、ことりっふウェブサイトの記事に掲載（星取県の星空観光メニューや県内のおすすめスポット紹介。SNS キャンペーンも告知）。

(2) ことりっふInstagramでも、SNS キャンペーンを告知。

(3) SNS キャンペーン終了後は、本県によるプレゼント抽選とともに、ことりっふ編集部が素敵な投稿（写真）を選び、ことりっふ特別賞のプレゼント及びことりっふウェブサイトの記事により紹介。

【投稿写真（イメージ）】



※SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）：社会的な繋がりを提供するインターネット上のサービス。Instagramやtwitter、facebookなどが代表的なもの。

令和元年観光客入込動態調査結果を受けた観光誘客等について

令和2年9月14日
観光戦略課

観光入込客数（延人数、実人数）は増加しており、観光客1人当たりが訪れる観光地の数は平成10年以降で最高となり、県内観光地の魅力向上の取組が一定程度成果を上げたものと思われます。また、鳥取西道路の全線開通に伴い、県内高速道路網の整備が進展したことにより、近隣県や県内者による日帰りの観光客が増加しているものと思われます。

引き続き、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえつつ、県内観光・近隣観光を推進します。

1 令和元年観光客入込動態調査結果(抜粋)

- ・観光入込客数（延人数）：22,328千人（対前年比+1,491千人、+7.2%）
- ・観光入込客数（実人数）：10,128千人（対前年比+482千人、+5.0%）
- ・宿泊者数（実人数）：2,369千人（対前年比▲515千人、▲17.9%）
- ・温泉地入湯客数：1,054千人（対前年比▲2千人、▲0.2%）
- ・県外・県内別平均訪問観光地点数：県外2.65（対前年比+0.11） 県内1.53（対前年比+0.01）
- ・外国人宿泊者数（延べ人数）：184,600人（対前年比▲10,130人、▲5.2%）

2 傾向

(1) 国内

- ・令和元年の観光入込客数（実人数）は、平成30年に比べ約482千人（+5.0%）増加し、平成29年から2年連続増加している。（平成28年以来、3年ぶりに1千万人を超えた）
- ・このうち令和元年の県外観光客（実人数）は平成30年に比べ約46千人（+0.8%）増加しており、関東地方（前年比+35千人、+7%）など4地域からの観光客が増加している。県外観光客の交通手段では、飛行機（前年比+9.3%）が大きく増えている。これは、米子路線の提供座席数の増加（+12.6%）が要因と思われる。
- ・観光客の1人当たりの訪問観光地点数は毎年増加しており、令和元年は、県内客・県外客ともに平成10年以降で最高となり、県内高速道路網の整備が進展したことにより、観光地点間の移動時間が短縮されたことが要因と思われる。
- ・令和元年の宿泊者数（実人数）は、平成30年に比べ515千人（▲17.9%）減少しており、温泉地の入湯客数も平成30年に比べ約2千人（▲0.2%）微減している。

○宿泊者数（実人数）（単位：千人、%）

区分	令和元年	平成30年	増減数	増減割合
宿泊者数	2,369	2,884	▲515	▲17.9

○発地別観光入込客数（実人数）（単位：千人、%）

発地名	令和元年		対前年増減数		
	人数	構成比	増減数	増減割合	
県外	関東	537	5.3	+35	+7.0
	近畿	2,541	25.1	▲7	▲0.3
	中国	2,224	22.0	▲12	▲0.5
	その他	798	7.8	+30	+3.9
県内	4,028	39.8	+436	+12.1	
合計	10,128	100.0	+482	+5.0	

○利用交通機関別観光入込客数（県外・実人数）（単位：千人、%）

交通機関	令和元年		対前年増減数	
	人数	構成比	増減数	増減割合
貸切バス	325	5.3	▲68	▲17.3
列車	582	9.5	+13	+2.3
飛行機	318	5.2	+27	+9.3
自家用車	4,078	66.9	+35	+0.9
その他	797	13.1	+39	+5.1
合計	6,100	100.0	+46	+0.8

(2) 国外

- ・令和元年の外国人延べ宿泊者数は、昨年に比べ約1万人減少（▲5.2%）となった。日韓関係の悪化による米子-ソウル国際定期便及び環日本海定期貨客船の中断で韓国籍宿泊者の減少が要因と思われる。
- ・また、主要20か国のうち、12か国で増加。特に、香港は2年連続して対前年1万人を超える増加となった。

○外国人延べ宿泊者客数（国籍別は宿泊施設従業者数10人以上の施設のみ）（単位：人、%）

区分	R1	H30	増減数	増減割合
人数	184,600	194,730	▲10,130	▲5.2

国籍	R1	H30	増減数
香港	48,050	37,670	+10,380
韓国	38,820	51,460	▲12,640
台湾	19,490	18,750	+740
中国	18,400	13,760	+4,640

3 今年度の主な取組

- ・蟹取県ウェルカニキャンペーン

「鳥取県＝カニ」の認知度向上及び宿泊観光誘客の拡大のため、県内宿泊によりプレゼントを行う「蟹取県ウェルカニキャンペーン」をコロナ禍の事業者を応援するため例年より開始時期を早め7月から展開した。

- ・OTA（楽天・じゃらん）での宿泊クーポン発行

関西2府4県・中国・四国エリアを対象に県内宿泊施設で使える宿泊割引クーポンを発行し、近隣観光の推進を図った。

- ・とっとりドライブキャンペーン（夏旅・秋旅）

個人旅行及び近隣観光の推進のため、夏及び秋にマイカー又はレンタカーを使って県内対象宿泊施設に宿泊した方にガソリン代及び施設無料券を発行し、県内の観光周遊を促進する。

- ・星取県の取組（星空予報の提供開始及びSNS キャンペーン）

「星空予報」の提供を全国初で開始するとともに、県内の星空等の写真をSNSに投稿してもらうプレゼントキャンペーンにより、星取県の認知度向上及び星空観光の推進を図る。

- ・WEST EXPRESS 銀河の運行開始を契機とした取組

「WEST EXPRESS 銀河」の乗客へのおもてなしとして、星空VRゴーグルの列車内設置による星取県PRや沿線各駅における物品販売（生山駅：トマトジュース、根雨駅：金持神社縁起物グッズ）など、鳥取ならではの鉄道の旅「鳥鉄の旅」創造による誘客を図る。

4 各種データ

(1) 県外県内別観光入込客数（実人数）

（単位：千人、％）

区分	令和元年		平成30年		前年(平成30年)との比較	
	人数	構成比	人数	構成比	増減数	増減率
県外	6,100	60.2	6,054	62.8	46	0.8
県内	4,028	39.8	3,592	37.2	436	12.1
合計	10,128	100.0	9,646	100.0	482	5.0

(2) 県外県内別観光入込客数（延人数）

（単位：千人、％）

区分	令和元年		平成30年		前年(平成30年)との比較	
	人数	構成比	人数	構成比	増減数	増減率
県外	16,165	72.4	15,378	73.8	787	5.1
県内	6,163	27.6	5,459	26.2	704	12.9
合計	22,328	100.0	20,837	100.0	1,491	7.2

(3) 地域別観光入込客数（実人数）

（単位：千人、％）

広域エリア名	令和元年		平成30年		前年(平成30年)との比較	
	人数	構成比	人数	構成比	増減数	増減率
鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺	2,949	29.2	2,685	27.8	264	9.8
浦富海岸・岩井温泉周辺	456	4.5	443	4.6	13	2.9
八頭周辺	779	7.7	758	7.9	21	2.8
とっとり梨の花温泉郷周辺	1,168	11.5	1,166	12.1	2	0.2
東伯耆周辺	640	6.3	595	6.2	45	7.6
米子・皆生温泉周辺	1,024	10.1	988	10.2	36	3.6
境港周辺	1,845	18.2	1,785	18.5	60	3.4
大山周辺	1,084	10.7	1,070	11.1	14	1.3
奥日野周辺	183	1.8	156	1.6	27	17.3
合計	10,128	100.0	9,646	100.0	482	5.0

(4) 発地別観光入込客数(実人数) [一部再掲]

(単位：千人、%)

地域名	令和元年		平成30年		前年(平成30年)との比較	
	人数	構成比	人数	構成比	増減数	増減率
北海道・東北	42	0.4	35	0.4	7	20.0
関東	537	5.3	502	5.2	35	7.0
中部	303	3.0	272	2.8	31	11.4
近畿	2,541	25.1	2,548	26.4	▲7	▲0.3
中国	2,224	22.0	2,236	23.2	▲12	▲0.5
四国	318	3.1	337	3.5	▲19	▲5.6
九州・沖縄	135	1.3	124	1.3	11	8.9
県内	4,028	39.8	3,592	37.2	436	12.1
合計	10,128	100.0	9,646	100.0	482	5.0

(5) 利用交通機関別観光入込客数(実人数) [一部再掲]

(単位：千人、%)

交通機関	令和元年				平成30年				増減数	
	県外		県内		県外		県内		県外	県内
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比		
貸切バス	325	5.3	50	1.2	393	6.5	18	0.5	▲68	32
路線バス	314	5.2	36	0.9	318	5.3	47	1.3	▲4	▲11
列車	582	9.5	23	0.6	569	9.4	23	0.6	13	0
飛行機	318	5.2	-	-	291	4.8	-	-	27	-
自家用車	4,078	66.9	3,771	93.6	4,043	66.8	3,341	93.0	35	430
タクシー	37	0.6	0	0.0	34	0.6	0	0.0	3	0
その他	446	7.3	148	3.7	406	6.7	164	4.6	40	▲16
小計	6,100	100.0	4,028	100.0	6,054	100.0	3,593	100.0	46	435

(6) 月別観光入込客数(実人数)

(単位：千人、%)

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和元年	637	502	705	886	1,096	661	848	1,588	793	819	903	690	10,128
平成30年	559	443	664	785	921	647	775	1,605	791	845	908	703	9,646
増減数	78	59	41	101	175	14	73	▲17	2	▲26	▲5	▲13	482
増減率	14.0	13.3	6.2	12.9	19.0	2.2	9.4	▲1.1	0.3	▲3.1	▲0.6	▲1.8	5.0

(7) 月別宿泊者数(実人数)

(単位：千人、%)

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和元年	150	145	201	197	242	175	197	258	183	202	236	183	2,369
平成30年	165	170	207	216	246	204	236	382	260	269	302	227	2,884
増減数	▲15	▲25	▲6	▲19	▲4	▲29	▲39	▲124	▲77	▲67	▲66	▲44	▲515
増減率	▲9.1	▲14.7	▲2.9	▲8.8	▲1.6	▲14.2	▲16.5	▲32.5	▲29.6	▲24.9	▲21.9	▲19.4	▲17.9

(8) 温泉地入湯客数※入湯税から算出

(単位：人、%)

温泉地名	令和元年		平成30年		前年(平成30年) との比較	
	人数	構成比	人数	構成比	増減数	増減率
鳥取温泉	89,746	8.5	88,959	8.4	787	0.9
吉岡温泉	24,059	2.3	24,283	2.3	▲ 224	▲ 0.9
岩井温泉	10,421	1.0	10,274	1.0	147	1.4
浜村温泉	14,614	1.4	14,476	1.4	138	1.0
鹿野温泉	14,335	1.4	15,261	1.4	▲ 926	▲ 6.1
はわい温泉	100,914	9.6	112,297	10.6	▲ 11,383	▲ 10.1
東郷温泉	21,445	2.0	27,530	2.6	▲ 6,085	▲ 22.1
三朝温泉	347,330	33.0	346,536	32.8	794	0.2
関金温泉	26,957	2.5	24,118	2.3	2,839	11.8
皆生温泉	404,085	38.3	392,548	37.2	11,537	2.9
合計	1,053,906	100.0	1,056,282	100.0	▲ 2,376	▲ 0.2

(9) 県外・県内別入込客平均訪問観光地点数

区分	R1	H30	H29	H28	H27	H26	H25	H24	H23	H22
県外客	2.65	2.54	2.37	2.21	2.14	2.1	1.89	1.81	1.77	2.17
県内客	1.53	1.52	1.48	1.39	1.34	1.33	1.26	1.28	1.24	1.28

区分	H21	H20	H19	H18	H17	H16	H15	H14	H13~11	H10
県外客	2.42	2.44	2.37	2.14	2.21	2.1	1.86	1.85	1.87	1.79
県内客	1.27	1.29	1.32	1.33	1.29	1.22	1.21	1.25	1.25	1.21

(10) 外国人延べ宿泊者客数 [再掲]

(単位：人、%)

区分	令和元年	平成30年	増減数	増減割合
人数	184,600	194,730	▲10,130	▲5.2

観光庁宿泊旅行統計調査(確定値)外国人延べ宿泊者数(宿泊施設従業者数10人未満の施設を含む。)

(11) 国籍別外国人延べ宿泊者数(確定値)(宿泊施設従業者数10人以上の施設のみ)[一部再掲]

(単位:人、%)

国籍	令和元年		平成30年		前年(平成30年) との比較	
	人数	構成比	人数	構成比	増減数	増減率
香港	48,050	31.2	37,670	25.1	10,380	27.6
韓国	38,820	25.2	51,460	34.3	▲ 12,640	▲ 24.6
台湾	19,490	12.7	18,750	12.5	740	3.9
中国	18,400	11.9	13,760	9.2	4,640	33.7
アメリカ	4,090	2.7	3,340	2.2	750	22.5
シンガポール	3,160	2.1	1,690	1.1	1,470	87.0
タイ	2,390	1.6	2,710	1.8	▲ 320	▲ 11.8
イギリス	1,530	1.0	1,180	0.8	350	29.7
カナダ	1,460	0.9	880	0.6	580	65.9
フランス	1,250	0.8	1,410	1.0	▲ 160	▲ 11.3
ドイツ	1,160	0.8	1,190	0.8	▲ 30	▲ 2.5
オーストラリア	1,110	0.7	780	0.5	330	42.3
マレーシア	1,000	0.6	880	0.6	120	13.6
ロシア	930	0.6	670	0.5	260	38.8
イタリア	660	0.4	350	0.2	310	88.6
ベトナム	530	0.3	460	0.3	70	15.2
フィリピン	330	0.2	350	0.2	▲ 20	▲ 5.7
インドネシア	300	0.2	390	0.3	▲ 90	▲ 23.1
インド	270	0.2	520	0.4	▲ 250	▲ 48.1
スペイン	190	0.1	270	0.2	▲ 80	▲ 29.6
その他	8,340	5.4	9,480	6.3	▲ 1,140	▲ 12.0
不明	610	0.4	1,640	1.1	▲ 1,030	▲ 62.8
合計	154,070	100.0	149,830	100.0	4,240	2.8

韓国江原道における豪雨被害に対する見舞金の贈呈について

令和2年9月14日
交 流 推 進 課

鳥取県が友好提携をしている韓国江原道において8月1日から11日にかけて発生した集中豪雨による被害に対して、鳥取県議会議長及び鳥取県知事の連名で見舞金を贈呈しましたので報告します。

1 見舞金贈呈の概要

- (1) 贈 呈 日 9月2日(水)(送金済)
- (2) 贈 呈 者 鳥取県議会議長 藤縄喜和、鳥取県知事 平井伸治
- (3) 贈呈相手 韓国江原道知事 崔文洵(チェ・ムンスン)
- (4) 見 舞 金 50万円

2 被害の状況

- (1) 被害総額
推定1,028億ウォン(約92.5億円)
- (2) 人的被害
死者1名、負傷者2名、被災者240世帯/497名
- (3) 財産被害
 - ・ 公共施設 286件
(道路101件、河川20件、上下水道31件、土砂崩れ132件、鉄道2件)
 - ・ 私有施設(住宅235軒、農耕地871ヘクタール)
- (4) 被災地域
2市7郡
鐵原郡、楊口郡、華川郡、麟蹄郡、春川市、寧越郡、洪川郡、高城郡、原州市
チョロン ヤング ファチョン インジェ チュンチョン ヨンウォル ホンチョン コソン ウォンジュ
[以上、江原道及び韓国行政安全部中央災難対策本部の合同調査結果による(8月24日現在)]

3 韓国江原道での災害に対する見舞金

- ・ 1999年8月 水害に対し見舞金50万円(公費)
- ・ 2000年4月 山火事被害に対し見舞金50万円(公費)
- ・ 2001年7月 水害に対し見舞金50万円(公費)
- ・ 2002年8月 水害に対し見舞金50万円(公費)
- ・ 2002年9月 台風被害に対し県職員による義援金約128万円を贈呈
- ・ 2003年9月 台風被害に対し見舞金50万円(公費)
- ・ 2005年4月 山火事被害に対し見舞金50万円(公費)
- ・ 2006年7月 水害に対し見舞金50万円(公費)
- ・ 2011年7月 水害に対し見舞金50万円(公費)
- ・ 2019年5月 山火事被害に対し見舞金50万円(公費)

4 鳥取県の災害に対する江原道からの見舞金

- ・ 2000年11月 西部地震に対し見舞金500万ウォン(約50万円)
- ・ 2016年10月 中部地震に対し見舞金1,000万ウォン(約100万円)

令和2年度鳥取県多文化共生支援ネットワーク会議の開催結果について

令和2年9月14日
雇用人材局雇用政策課
観光交流局交流推進課

新型コロナウイルス感染症拡大による、県内在住の外国人への影響及び対応について情報共有、意見交換の場を持ち、各機関が連携して多文化共生社会の実現に取り組んでいくため、「令和2年度鳥取県多文化共生支援ネットワーク全体会議」を開催しましたので報告します。

- 1 日時：令和2年8月26日（水）午後3時から4時まで
- 2 場所：リモート形式による開催
- 3 参加者：国機関（労働局、出入国在留管理局）、商工団体、市長会その他関係団体等、県関係部局
- 4 内容：コロナ禍における企業、在住外国人への影響について情報共有、意見交換を行った。今後も引き続き、国や県の情勢や制度等について随時情報共有するとともに、各関係機関内で新たな課題や疑問が生じた場合には、その都度連携して対応していくことを申し合わせた。
- 5 会議での主な発言：
 - 国の対応、法制度等
 - ・コロナによる出入国制限で帰国できない在住外国人については、在留資格変更など、特例的な制度を設けている。（出入国在留管理局）
 - ・コロナ禍における支援策を多言語により広報、また、求職活動中の外国人の相談対応・支援を行い、再就職につなげている。（労働局）
 - 外国人へのコロナ関係情報の周知方法
 - ・送り出し機関や監理団体からの母国語による通知を技能実習生に配布。さらに事業主からやさしい日本語や通訳を通じて周知している。（中小企業団体中央会ほか）
 - ・ホームページに新型コロナウイルスに関する特設ページを設置し、多言語により情報を発信。さらに、多言語メールマガジンの号外を発出するなど、よりタイムリーな情報提供を行っている。（国際交流財団）
 - 入国規制等による県内企業等への影響
 - ・帰国できない技能実習生については、特定活動や特定技能へ在留資格の変更を行い、雇用を継続している。（中小企業団体中央会ほか）
 - ・技能実習生が入国できないことによる人手不足については、国内人材を確保し、掛かり増し賃金等については国の助成制度を活用予定。（漁業協同組合）
 - ・技能実習生が新たに入国できないことによる人手不足は現時点ではほとんどないが、来年の受入れに向けた現地での採用活動ができないことで不安を感じている企業もある。（商工会議所連合会ほか）
 - ・ベトナムなど、日本への入国が可能になってきている国以外の国についても、いつ頃から来られるようになるのか、早く情報を出してほしい。（商工会連合会）
 - 県内在住外国人の状況
 - ・コロナ関係の相談（留学生のアルバイト探し、発熱の際の対応方法、各種支援制度の手続き等）が多く、制度周知や各支援機関への紹介などに随時対応している。（国際交流財団）
 - ・在住外国人との交流会等のイベントが中止になっている。（市長会）
 - ・特別定額給付金の手続きに関する相談が多くあった。（市長会）
 - 地域部会の開催結果（8月24日（月）、リモート形式による開催）
 - ・国際交流財団や市町村で行っている相談対応・情報提供体制としては、特段の問題は生じていないとの報告があった。今後も、在住外国人の生活の現状や課題等について引き続き情報収集を図るとともに、情報発信を徹底していくことを確認した。
- 6 今後の予定
 - ・引き続き、国や県の情勢について、随時ネットワークで情報共有していくとともに、多言語による情報発信に努めていく。